

しのろスノーフェスティバルにて 篠路駅周辺のまちづくりをパネルで紹介！

～篠路の未来づくり
に向けて～

令和2年2月16日(日)、篠路コミュニティセンターで第43回しのろスノーフェスティバルが開催され、地域のみなさんなど約550人が集まり、雪像作り等を楽しみました。

この会場ロビーにて、篠路駅周辺のまちづくりについて紹介するパネル展を開催し、来場された方に社会基盤整備事業の進捗や今後のまちづくり計画の策定の予定などを説明しました。



外では雪像づくりの熱戦が！

こんな声がありました！

- ・仲良く楽しいまちだったらいいな
- ・皆が遊べる場所があったらいいな
- ・しかくしょうがいしゃにやさしいところになってほしい



子どもたちからのメッセージ



4歳から中学生が
記載してくれました

パネル展示の内容は
裏面に紹介しています



パネル展でいただいた声♪

パネル展示をご覧いただいた人のうち、22人の方に感想等をお聞きするアンケートに回答いただきました。

地域のまちづくりについて知っている活動をお聞きしたところ、8割近くの方が「しのろ紙袋ランタンまつり」をご存知でした。

また、今後のまちづくりに期待することとしては、駅前に商店や交流拠点などの賑わいが生まれること、交通が便利になり安心して歩けることなどが上位に挙げられました。

パネルでは地域の特徴を生かしまちの魅力づくりに取り組む「エリアマネジメント」の事例も紹介しました。

このほかのアンケートの結果は、ホームページで公開する予定です。

Q1 知っている活動



Q2 今後のまちづくりに期待すること



「まちづくり計画」 の策定が始まります

篠路駅周辺地区ではこれまで、鉄道高架、土地区画整理、道路整備等の社会基盤整備を中心にまちづくりを進めてきました。令和2年度からは、整備される社会基盤を生かして、地域の拠点としてどんな機能強化や魅力づくりをしていくか、また地域のみなさんがまちをどのように活用していくかを示す「まちづくり計画」の策定に着手し、令和3年度の完成を予定しています。

＜計画策定のながれ＞

地域協議会
地域のみなさんを代表とする方々の情報共有・意見交換を行い、計画の理解を得ながら検討を進めます。

検討内容
・現状と課題
・基本方針
・計画の構成
・まちの方向性
・整備方針
・地域活動への展開

検討委員会
めざすまちづくりの方向性について、専門的な見地から意見をいただき、計画を検討します。

まちづくり計画策定
パブリックコメント

平成28年度のワークショップの成果「みんなの想い」や、これまでの地域の皆さんの活動や意見を十分参考にしながら進めていきます。

＜社会基盤整備事業の行われる場所＞



これまでのまちづくりの歩み

まちづくりの歩みを年表で紹介しました。

●篠路地区街づくり促進委員会

長年にわたり篠路のまちづくりをリードしています。令和元年度には北海道社会貢献賞(河川愛護功労者)を受賞しました。



H29年度 ●みんなの想いとりまとめ会議

まちですぐにでも取り組める賑わいづくりなどを検討し、実践しました。

住民同士でまちづくりを語り合うわきあいあい篠路まちづくりの会が結成

H28年度 ●まちづくりワークショップ

まちの現状や歴史を伝える「篠路白書」、意見交換の記録「みんなの想い」を発行。

住民有志での駅前でのランタン祭りが始まった

H31～R元年度 ●篠路駅東口駅前広場の在り方検討会議

東口駅前広場の機能や整備方針を検討し、札幌市に提言書を提出しました。これにより、都市計画の一部の変更が検討され、令和2年3月10日に変更の手続きが完了しました。

まちの魅力をつくるエリアマネジメント

エリアマネジメントとは、住民・事業者・地権者等が主体となり、良好な環境づくりやコミュニティの形成、まちの価値の維持向上をめざして取り組む活動です。

全国では… ●快適で魅力に富む環境の創出や美しい街並みの形成 ●安全・安心な地域づくり ●良好なコミュニティの形成 ●地域の伝統・文化の継承 などを目指して、さまざまな取組が行われています。

他都市の取組を紹介しました。

＜事例から＞

長野県小諸駅には NPO が運営し、市民がつくり楽しむガーデンが誕生しました。



お問い合わせ先



札幌市まちづくり政策局都市計画部事業推進課 担当：瀬能・若林
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎4階
TEL 011-211-2706 FAX 011-218-5113
MAIL jigyousuishin-kei@city.sapporo.jp



メールアドレスは上記コードから読み取れます！